

## <白根高等学校 地域との連携 全校ボランティア 活動記録 2023>③

イベント名 ヤングボランティア「令和5年全国地域安全運動・暴力追放運動」

日時 R5年5月2日(火)～12日(金)

参加者 4名

内容 暴力団追放・加入阻止の標語作成

「暴力団 地域ので 加入阻止」

「利用されるな！君は人間。道具じゃない！！」

「裏・闇・高額報酬 ちょっと待て！そのバイト 暴力団が覗いてる」

「甘い蜜に惑わされるな。刺されたくなければ自己判断をしっかりと」

### 「受け子」はどんな人

特殊詐欺の受け子は、若者が多く、なかには中高生もかかわっているケースがあります。

特殊詐欺で警察に捕まった人の約2割が少年で、そのうちの約8割が「受け子」という統計があります。



### 「受け子」として 逮捕された高校生の事例

17歳の高校生がオレオレ詐欺の「受け子」として75歳の女性から現金約300万円をだまし取り、逮捕されました。

少年は、知り合いから「物を持ってくるだけでいい。」と言われ、簡単なバイトで小遣いが稼げると思い、犯行に至ったとのことでした。

### 「受け子」にならないために

- 「裏バイト」「闇バイト」「高額バイト」「高額報酬」「運び案件」「荷物引受」など怪しげなバイト募集などのキーワードは信用しない。
- 子どものスマホは、年齢や発達にあわせ、フィルタリングをかけるなど有害情報へのアクセス制限をする。
- 危険な者との接触の機会となる深夜の外出は制限する。
- 知らぬ間に危険な場所や不健全な人と接触したり、犯罪に手を染めることにならないよう、普段から家族で何でも話せる環境を作る。



### ★この活動を通じて感じた事は？（ふりかえりシート生徒の言葉から）

- ・初めてのヤングボランティアでした。暴力団につながってしまう道が身近にも存在していると感じました。
- ・標語をあれこれ考えるのが楽しかったです。
- ・受け子になってしまう側の心理を深く考えるきっかけになりました（複数）。

### ★これからの自分は何ができる？何がしたい？

- ・この活動をきっかけに「暴力団」について調べてみました。
- ・警戒心を忘れずにいようと思いました。
- ・他にも標語が作れそうな気がします。
- ・自分はもちろん、周りの人にも暴力団になって欲しくないので、止めたいです。
- ・周りの人にも注意を呼びかけたいと思います。